2025年4月吉日

特定非営利活動法人 natural science

**『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2026（第20回）』**

**20周年記念事業にむけたご協力のお願い**

　おかげさまで『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ』は次年度（2026年）で20周年の節目を迎えます。20周年記念事業を以下の通り企画しておりますので、東北地域の学術団体関係各位におかれましては、ご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

**１．20周年記念誌『東北における科学・技術の歴史と未来（仮）』の発行**

　各学会等で認定された東北地方の科学・技術遺産と、子どもたちがおとなになった頃の20年後の各学術分野におけるロードマップ等をサイエンスライターが取材して記事化し、次年度（2026年）開催のサイエンスデイ来場者に、20周年記念誌として配布します。

【掲載内容】

各学会等で認定された東北地方における科学・技術遺産をマップ化するとともに、①②をサイエンスライター（大草）が学会ごとに取材し、子ども向けに記事化し紹介します。

①　「◯◯遺産」など、各学会で認定された東北地方における科学・技術遺産

②　各学術分野における20年後（子どもたちが大人になった社会）のロードマップ

【依頼内容】

①②の情報提供・取材対応に加え、20周年記念誌作成に必要な費用を賄うため、５万円以上の協賛金拠出をお願いいたします。

【配布時期】

2026年7月開催予定の『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ2026（第20回）』にて冊子を配布いたします。さらにHPにも掲載するとともに、関心層が会員登録する『学都「仙台・宮城」サイエンスコミュニティ』会員（約３万５千人）向けに発信いたします。

【スケジュール】

2025年4～6月　各団体への20周年記念事業構想の周知並びに情報交換

2025年下半期 協力団体への取材・原稿作成

2026年4～６月 20周年記念誌の校正・印刷

2026年7月当日 20周年記念誌の配布

**２．その他、20周年記念コラボイベントも募集中です。個別にお問い合わせください。**

【申込・連絡先】

特定非営利活動法人 natural science （担当：大草）

info@natural-science.or.jp